

令和6年1月22日

京丹波町長 畠中 源一様
京丹波町教育長 松本 和久様

安井区長 太田 創一

安井南谷地域へのスクールバス延伸に関する要望書

4月、10数年ぶりに、安井南谷地域から、丹波ひかり小に入学する児童がいます。

しかし、目下の最寄りのスクールバス停留所（バス停）である光久（19：丹波桧山線）までは、およそ1.5km離れており、スクールバス乗車前あるいは降車後、小学1年生の児童ひとりで、約25分かけて、歩道はもとより、横断歩道もない、さらには、茂みやカーブの多い見通しの悪い道路を毎日、徒歩で通学することになります。



かかる状況は、安井区にとっても、最大の関心事（懸念）であるとともに、このままでは、町外への引越しも保護者は視野に入れていると聞き及んでいます。

そこで、安井南谷地域（町道 安井南谷線）へのスクールバス延伸について、強く要望いたします。

以上